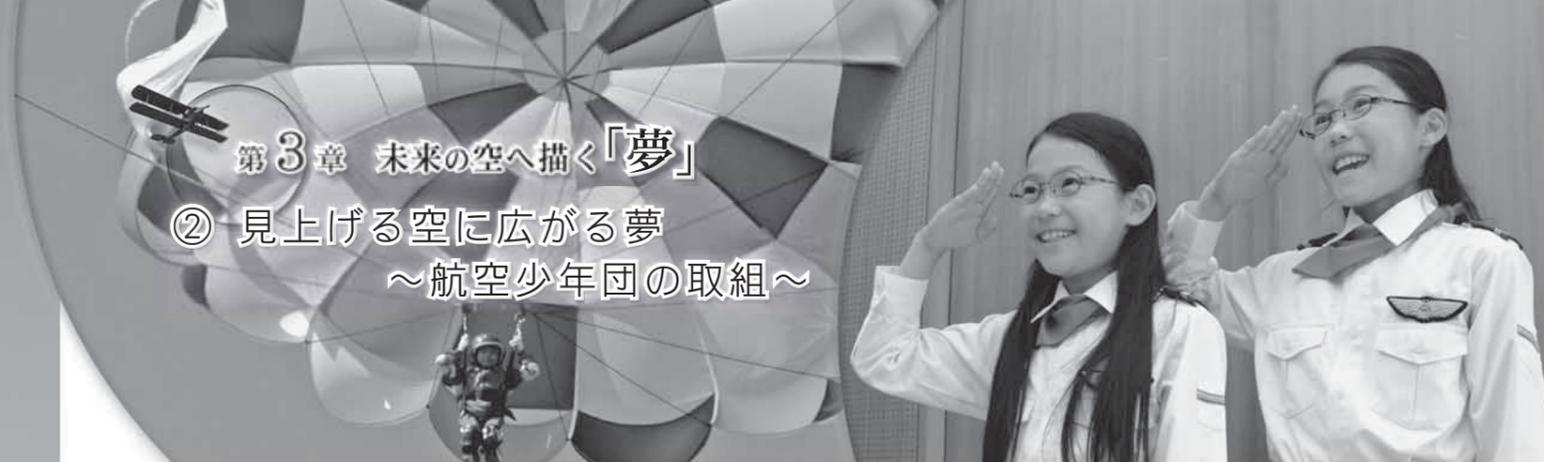


第3章 未来の空へ描く「夢」

② 見上げる空に広がる夢 ～航空少年団の取組～



高田 萌音 さん 小学6年生
高田 七海 さん 小学4年生/平和
父親が航空自衛官で、飛行機は身近な存在。「パラセーリング(左写真・千歳航空少年団提供)での空からの眺めは最高!」と口をそろえる2人。「将来の夢はキャビンアテンダント」と目を輝かせます。

空を身近に感じて育つ子どもたちが集まる「千歳航空少年団」。小学3年生から中学生までの38人の団員が、実際に空を飛ぶパラセーリングやスポーツカイト、紙飛行機づくりなどの活動を行っています。空のまちならではの少年団活動について、団員の皆さんが紹介します。

身近な存在として

北の国際拠点空港として

千歳の空の歴史は、村民の手によって造られた着陸場にはじまりました。その後、村民の請願により海軍の基地を誘致したまちは、今日までの約90年間、空港と基地との共存共栄のまちづくりにより発展を続けてきました。交通の拠点である空港は、まちの産業や観光の振興、国際交流など、地域活性化の拠点として、これからのまちの発展にも欠かせない、私たちにとって身近で、大切な存在です。

道内最大の空港である新千歳空港は、千歳市はもとより、道内全体の経済の活性化と交流を支える「北海道の空の玄関」として、大きな役割を担っています。

より一層の飛躍と発展に向け、全国で初めて24時間運用を行う新千歳空港は、北海道の地域資源や空港の地理的な優位性などを活かして、人や物、情報の活発な交流を支える「国際拠点空港化(国際航空ネットワークの中核となる空港)」を目指しています。

最近では、世界の都市を結ぶ路線が新規開設し、新しい海外航空会社が就航するなど、世界とのネットワークづくりは着実に進められています。

空を見上げると、つぎつぎに飛行機が行き交う「いつもの空」は、多くの方の夢が詰まった、空のまち、ちとせの「特別な風景」。そこには、無限の可能性が広がっています。皆さんも、その歴史や魅力を改めて感じてみませんか。

空がもっと身近になる

つたけ 都竹 さん 父親
ひろのり 弘典 さん 中学2年生/弥生
つたけ 都竹 さん 中学2年生/弥生



「昔はよく親子で空港に飛行機を見に行きました」と父親の弘典さん。小学6年生のときに空港の「1日空港長」に就任(団員の中から毎年、9月の「空の日」にあわせて推薦される)した勇輝さんは「空港で働く人の現場や飛行機の cockpit の中などに入ったときは、とても興奮しました。普段、空高く飛んでいる飛行機を身近なものに感じ、もっと好きになりました」と話します。準備や運営などで大人が支える場面も多い航空少年団の活動。少年団の理事を務める弘典さんは「私自身にとっても貴重な体験の連続で、活動を楽しんでいます。また、子どもといっしょに参加することで、親子の絆も強まります」と笑顔で語ります。

全 国にある17の航空少年団から選

抜かれたメンバーによる国際交流活動に参加し、2人はそれぞれ高校生のときにアメリカへ渡りました。「世界各国から集まった青年たちとの交流をとおして、自分の中に新しいものの見方がうまれました」と祥一さん。祐斗さんは「国土が広いアメリカでは飛行機がより生活に近い存在でした。体験でセスナ機の操縦桿を握ったときの感覚は忘れられません」とふり返ります。現在は少年団の幹部団員として、空の楽しさ・魅力などを団員へ伝える立場にいる2人。「風を受けて空を飛ぶパラセーリングなど、日常では味わえない体験ができる航空少年団の活動。団体での活動をおとして、みんなが共に行動する力も身につきます」と語ります。

共に行動する力も身につきます



おがさわら 小笠原 祥一 さん 大学4年生
おがさわら 小笠原 祐斗 さん 大学1年生/文京



空のように大きな
こころを持つ子に
千歳航空少年団
きしだ まちこ 団長
岸田 真知子 団長

無限の可能性が広がる、大空に向かって 羽ばたけ!



空港の歴史にふれてみませんか?
空港公園

「北海」第1号機が着陸した当時のようすを5分の1に再現した形で整備された園内には、村民顕彰の碑や「北海」第1号機と酒井操縦士のモニュメントがあり、当時の村民の偉業を感じることができます。ところ・柏台南1丁目(JR南千歳駅から徒歩約500メートル)

飛行機を間近に 空港の魅力を見ませんか?
新千歳空港
「大空ミュージアム」

航空史に残る飛行機の模型や実際の飛行機のタイヤなどを展示しています。子どもが空港の仕事体験できるコーナーもあり、飛行機を間近に見ながら空の魅力にふれることができます。ところ・新千歳空港 国内線ターミナルビル 3階(10時~18時開館)

楽しい空の世界
いっしょに体感しませんか?
千歳航空少年団

小学3年生~中学生が対象で、見学はいつでも受け付けています。
活動日・月1回(日曜日)
※夏期合宿、郊外研修があります。
会費・入会金3,000円、月1,000円
お問い合わせ・千歳航空少年団事務局(日本航空専門学校内)
☎(28)1155



お問い合わせ
空港・基地課
空港係
☎(24)0467